

# 「糸島産ふともずく」の販売拡大

市長短信  
H29年11月24日

## 1 『フード・アクション・ニッポン・アワード2017』入賞

### ■最高位の賞「最終受賞10選」に入賞

- 食品産業クラスター協議会、博多女子高校、(株)アジアン・マーケットとの共同事業で開発した「糸島産ふともずく」を応募
- 全国1,111品の中から「今一番食べて欲しい、おいしい日本の逸品」10品に選定  
※最終受賞10選の商品に順位はなく、最高位の賞
- 最終受賞と合わせて「ローソン賞」を受賞

### ■糸島産ふともずくの商品を(株)ローソンが共同開発・販売

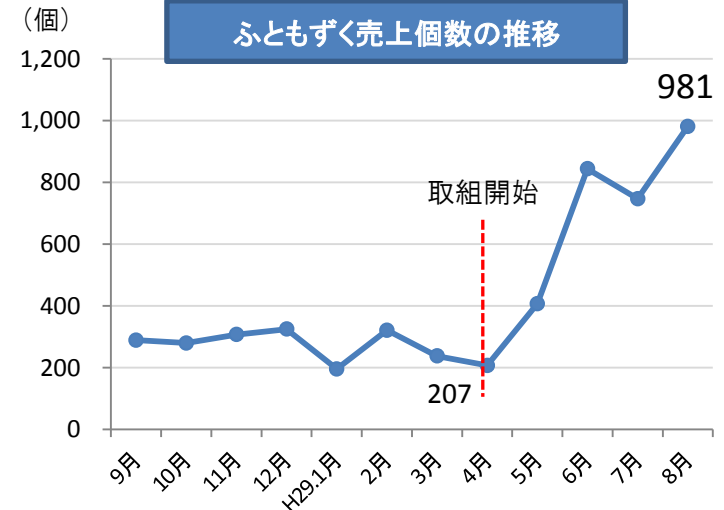
- (株)ローソンが、「糸島産ふともずく」を使い商品開発を始める。
- 同社には「ナチュラルローソン」や「成城石井」等の販路があり、販売方法を含めてマーケティングを進めることができる。
- 現在、共同で開発を進めながら、現地視察や会議を重ね、企画づくりを進めている。  
(2月に発売予定)



## 2 販路拡大に向けた動き

### ■注目されはじめた「糸島産ふともずく」

- 「福岡デザインアワード2017」における受賞  
→全国147品の応募のうち、入賞は29品。  
→知名度向上や支援者づくりのきっかけとなった。
- 日本テレビ「鉄腕DASH!」での紹介  
→「ふともずくは、高級食材で、美容・健康に良い」と紹介され話題に。  
※本市にも取材があり、レシピを提供。
- Fコープ生協糸島店とコラボし、11月から宅配による販売を開始。
- 「ふるさと名品オブザイヤー」エントリー決定  
→幹事社からの推薦があってエントリーできるコンテスト
- 博多女子校と漁協で、産直等を中心に20箇所以上で営業活動を継続。
- 販路は2→13に増加、販売個数は約4.7倍に増加。



# 「ふるさと応援寄附」推進の取組

## 1 シルバー人材センターと連携した推進策

### ■「ふるさと見守り・安心サポート事業」を返礼品に

- 糸島市シルバー人材センターでは「ふるさと見守り・安心サポート事業」として、家や土地・墓などの代行管理を行っている。
- 遠方の方からの寄附を促進し、シルバー人材センターと連携し、このサービスを「ふるさと応援寄附事業」の返礼品に活用
- 市とシルバー人材センターで締結した「空き家等の適正な管理の推進に関する協定書」に盛り込まれる取組であり、空き家等の適正管理にも効果が期待できる。
- 11月27日から、ふるさと納税ポータルサイト「ふるぽ」で利用開始



### 【事業スキーム】



#### ①寄附者からの寄附

- ・ふるさと応援寄附をした際、返礼品で「ふるさと見守り・安心サポート事業」を選択

#### ②市から事業発注

- ・寄附を受付
- ・シルバー人材センターに寄附者からの注文内容を伝える。

#### ③事業実施

- ・シルバー人材センターで、指定された事業を実施  
(例) 空き家の手入れ、お墓の清掃、草刈りなど
- ※事業の実施後、シルバー人材センターから寄附者へ報告

# 市内への企業誘致

## 1 糸島リサーチパークへの初誘致

### ■糸島リサーチパークに「(株) Braveridge(ブレイブリッジ)社」が進出

- 糸島リサーチパーク内への民間企業進出第1号
- 無線通信技術を核としたIoT向けの製品の開発などを行うベンチャー企業
- アップル社とMFi(Made for iPhone)のライセンス契約を結びOEM生産するなど、開発型ベンチャー企業として大きな注目を浴びている。
- 糸島工場を建設し、小電力で広域をカバーできる新たな無線通信規格「LoRaWAN(ローラワン)」対応機器の研究開発・量産化をめざす。
- 平成29年4月に福岡県「グリーンアジア国際戦略総合特区」の指定法人となる。

⇒雇用増、先進技術開発の拠点、関連企業との連携・誘引など、様々な効果が期待できる。



### ■糸島市を実証実験のフィールドとした事業を展開

- 本市を実証実験のフィールドとして「平成29年度IoTシステム関連製品開発支援事業」に着手
- IoTを駆使した先進的な公共サービスの試作検証となる。

#### 【主な予定事業】

- 市域をカバーする市内公共施設等20か所にLoRaWANの環境整備
- GPSによる位置情報を提供する「見守りシステム」
- 河川の水位情報を把握する「河川管理システム」
- バス停掲示板に運航状況を知らせる「バス管理システム」

⇒同社の先進技術は、災害対策や見守りなど、市の課題解決に資するものと期待している。



## 2 現在までの企業立地の状況

### ■受け皿の確保

➤産業団地・研究団地数：6箇所

- ①武工業団地
- ②前原IC南産業団地
- ③九州大学南口泊研究団地
- ④糸島リサーチパーク
- ⑤志摩テクノパーク
- ⑥前原IC地区北産業団地

※⑥は今年度内に整備を終え平成30年度から販売開始予定（全4区画：2.9ha）

⇒現在も数社から立地の相談も寄せられており、早期の販売完了を目指し、取組に力を入れたい。



← HyTReC  
(ハイトレック)

糸島  
リサーチパーク↓



### ■受け皿の確保

#### 平成22年以降の立地企業の状況（14社）

①五洋食品産業(株)	⑧水素エネルギー製品研究試験センター クレイドル棟（増設）
②富士食品(株)	⑨三次元半導体研究センター
③(株)やますえ	⑩社会システム実証センター
④(有)一蘭	⑪(株)ピュール
⑤(株)イトキュー	⑫(株)ブレイブリッジ※H29.11月操業予定
⑥(株)吉田酸素	⑬正晃(株) ※H30開業予定
⑦水素エネルギー製品研究試験センター	⑭トリゼンフーズ(株) ※H30.3操業予定

➤①～⑪までの企業で、従業員数777人の雇用が生まれた（H29.4.1現在）

➤このうち、市内の雇用は428人（55%）

➤残り3社（⑫～⑭）の開業に伴い、今後も増える予定。

➤今後とも、食品関係、製造業関係を中心に企業誘致を進め、産業の活性化を図りたい。

➤また、糸島市食品産業クラスター協議会の活用を進めるなど、産業間連携や新商品開発、販路開拓を促進し、内需・外需の拡大や、更なる雇用拡大を目指す。